

☆消費税の改正について☆

平成29年4月1日から消費税率が10%に引き上げられる予定です。この改正に伴い、消費税の軽減税率制度が導入され、軽減税率対象品については軽減税率の8%が適用されます。

☆軽減税率対象品目

「酒類・外食を除く飲食料品」及び「週2回以上発行される新聞の定期購読料」が対象となります。外食に当たる事例の一部として、牛丼屋・ハンバーガー店・そば屋・ピザ屋・寿司屋での店内飲食です。しかし、牛丼屋・ハンバーガー店のテイクアウト、そば屋の出前、ピザの宅配、寿司屋のお土産は外食に当たりません。それぞれのお店の販売形態で判断する必要がありますのでご相談下さい。

☆軽減税率の導入に伴う事務負担

販売業者は消費者及び事業者の顧客から、消費税の適用税率を聞かれたり、請求書（領収書）の発行を求められることが多くなることが想定されます。適用税率確認用の早見表や簡易システムなどを作成しておくことで間違いが防げます。食料品を購入する場合には、適用税率が正しいか請求書（領収書）で確認が必要です。

☆平成33年4月よりインボイス制度の導入

平成33年4月よりインボイス制度が導入されますが、中小事業者の準備等のために、経過措置として平成29年4月1日から平成33年3月まで簡素な方法として区分記載請求書等保存方式が導入されます。区分記載方式は現行の請求書等に一定の記載事項を追記すれば対応が可能です。インボイス方式が導入されると請求書等の様式やシステムの変更が必要になることが予想されますので事前準備が必要です。

☆外国人旅行者向け消費税免税制度の拡充

訪日外国人旅行者による経済効果を波及させる観点から免税制度の改正がありました。平成28年5月1日以後の取引から適用されます。

☆コラム（飯島のつぶやき）☆

聞きやすい話し方

先日、TVキャスターに聞き取りやすく、信頼を得る話し方のコツを教わってきました。

その中から今回は、以下の2つを実行するだけで、滑舌がよくなり、相手に好印象に伝わる話術を紹介します。

その1：母音法

例えば、自分の名前を言ってみるとします。私の場合は、「いいじまいちろう」これを母音で表すと「いいいあいう」となります。これを何度か口ずさんだ後に改めて「いいじまいちろう」といってみます。すると、見違えるほど滑舌がよくなっています。これは、俳優の堺雅人氏も訓練する劇団四季の母音法です。

その2：鼻濁音

鼻濁音とは濁音（ガギグゲゴ）の子音を発音するとき鼻に音を抜く発音のことです。

ガ行鼻音は日本語の標準的な発音と見なされ、放送機関でもガ行鼻音が徹底されているそうです。

しかし、アナウンス専門学校などは別として、一般的な日本の国語教育では、鼻濁音の音韻指導は行われていません。

具体的には、「ガギグゲゴ」を発音する時に、「ンガ、ンギ、ング、ンゲ、ンゴ」と鼻に抜けるように発音します。ここで注意が必要なのは、文章のはじめの「ガギグゲゴ」では用いないことです。

- ・ゴ時間も、ゴをうつ、ゴ隠居さん⇒鼻濁音不可
- ・カゴに、タマゴが、入っています⇒鼻濁音使用
日本語をより美しく発音することができます。

クールビズ

クールビズの季節がやって来ました。今年は、5/2（月）～10/28（金）の間で実施させていただきます。

今月の一言

『壁の後はご褒美がやってくる』

トンネルを抜けてやっとほっとしたのもつかの間、今度は高い壁が立ちはだかる場所に出くわすかもしれません。

山を登っているときは「しんどいなあ」と思うけれど、頂上からの景色を見て「あーやっぱり上まで来てよかったなあ」と達成感と感動というものをもらえます。

高い壁はステップです。何だって、しんどいんです。苦しいんです。嫌になるんです。

でも、上がれば自分のステージも器も大きくなっていくものです。だから、壁に来たらチャンスです。